岐阜県医療機関アンケート【記載例】

医療機関名		薮田病院
開設主体		公的等
所在地		岐阜市薮田南1丁目23番地の45
調査票記入者	所属・氏名	経営企画課　薮田　太郎
	電話番号	058－123－4567
	e-mail	yabuta@yabuta-hospital.jp

【調査項目１－①　基本情報】

1　許可病床数 ※平成30年7月1日時点の許可病床数を記載してください。	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	計
	400	100				500

2　診療科 ※平成30年7月1日時点で、標榜している診療科に「１」を記載							
	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科
	1	1	1	1	1		1
	血液内科	皮膚科	アレルギー科	リウマチ科	感染症内科	小児科	精神科
	1	1				1	
	心療内科						
	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科	泌尿器科
	1	1				1	1
	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻咽喉科
		1	1	1		1	1
	小児外科	産婦人科	産科	婦人科			
		1					
	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	
	1	1	1		1	1	
	歯科	矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科			
				1			

3　政策医療等の実施状況 ※選択に当たっては、記載要領 別紙１をご参照ください	がん	1
	脳卒中	1,2
	心筋梗塞等の心血管疾患	1,2
	糖尿病	1
	精神疾患	
	救急医療	1
	災害医療	1
	へき地医療	
	周産期医療	1
	小児医療（小児	1
	在宅医療	1

4　医師数（常勤） ※常勤の定義については、記載要領を参照	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	104	105	106	108	110

5　平成30年7月1日時点年代別医師数（常勤）	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
	25	25	20	20	15	5

6　平成30年7月1日時点診療科別医師数（常勤） ※各診療科に従事する常勤医師数を記載してください。 ※複数診療科に従事している場合は、「主たる診療科」をご記入ください。							
	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科
	20	5	10	5			3
	血液内科	皮膚科	アレルギー科	リウマチ科	感染症内科	小児科	精神科
	2	1				5	
	心療内科						
	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科	泌尿器科
	10	4				6	3
	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻咽喉科
		5	4	2		2	1
	小児外科	産婦人科	産科	婦人科			
		6					
	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	
	2	3	4		2	5	

7　医師数（非常勤）

※非常勤の定義、常勤換算方法については、記載要領を参照してください。

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
38.5	39.5	40.5	41	41.5

8　平成30年7月1日時点診療科別医師数（非常勤）

※各診療科に従事する非常勤医師数（常勤換算後）を記載してください。

内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科
6		2.5	2.7	1.5		2.3
血液内科	皮膚科	アレルギー科	リウマチ科	感染症内科	小児科	精神科
	3.2				2.8	
心療内科						
外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科	泌尿器科
5.5						2.6
肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻咽喉科
	2.5	1.5			1.4	2.0
小児外科	産婦人科	産科	婦人科			
	2.5					
リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	
					2.5	

9　臨床研修医の受入件数

※臨床研修病院、臨床研修協力施設のみご回答ください
※施設類型の行には、「基幹型」「協力型」「協力施設」のいずれかを記載してください。
※実人数の欄には、当該年度に「基幹型」・「協力型」・「協力施設」として受け入れた臨床研修医の実人数を記載してください。
※「基幹型」、かつ、「協力型」又は「協力施設」である場合は、下段の回答欄も使用し記載してください。

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設類型	基幹型	基幹型	基幹型	基幹型
実人数	10	10	9	10
施設類型		協力施設	協力型	協力型
実人数		14	11	12

１０　医師派遣等延べ人数

※公立病院・公的医療機関等のみご回答ください
※他の医療機関への医師派遣人数（延人数）を記載してください。

派遣人数（延人数）	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	142	155	168	195
主な派遣先				

１１　地域の医療従事者の資質向上を図るための研修実施状況等（平成29年度） ※公立病院・公的医療機関等のみご回答ください。 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれる研修（地域全体のために実施される研修）の実施状況を記載 ※研修を主催した場合のみ記載ください。	研修の実施	有		
	研修の内容	・地域の医師等を集めた、症例検討会及び研修会 ・医学、医療に関する講習会（生活習慣病セミナー、NST研修会　等） ・病診連携カンファレンス ・糖尿病コメディカル研修 ・地域の医療従事者、介護関係者等を対象とした地域医療連携に関する学習会　　など		
	地域の医療従事者への実施回数	3回		
	研修者数	延べ180人		
１２　一日あたり入院患者数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	440.1	443.1	442.1	443.6
１３　一日あたり外来患者数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	832.1	840.5	845.2	851.2
１４　入院診療単価	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	52,250	53,000	52,900	53,212
１５　外来診療単価	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	12,321	12,345	13,121	13,454
１６　訪問診療実施件数 ※レセプト算定件数をご記入ください。	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	321	355	341	312
１７　往診実施件数 ※レセプト算定件数をご記入ください。	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	325	342	341	311
１８　訪問看護実施件数 ※レセプト算定件数をご記入ください。	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	123	124	143	142
１９　入院患者の在宅復帰に向けた、市町村との連携状況 ※在宅復帰に向けて入院患者の居住する市町村との連携している事項を記載してください。	連携の有無	有		
	内容	・退院調整する際の地域包括支援センターとの連携 ・退院患者の担当ケアマネが未選定の場合における地域包括支援センターとの連携（センターを通じて、ケアマネを選定） ・生計困難者に対する退院後の生活支援にかかる市町村との連携（生活保護新生党、福祉関係部署との連携）　など		
２０　入院患者の在宅復帰に向けたケアマネージャーとの連携状況 ※退院支援等、患者の在宅復帰に向けたケアマネとの連携状況を記載ください。	連携の有無	有		
	内容	・退院支援におけるケアマネとの連携 ・退院前カンファレンスの実施（ケアマネを含む）　など		

２１　紹介率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	51.2	50.2	52.3	51.1
２２　逆紹介率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	40.1	42.5	40.2	40.3
２３　経常収支比率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	98.9	97.5	98.3	99.6
２４　医業収支比率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	99.2	98.5	99.6	101.1
２５　医業収益対人件費比率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	53.1	54.1	53.5	52.8

療養病床を有する医療機関については、【調査項目１－②　療養病床に係る基本情報】　も回答してください。
療養病床を有していない医療機関については、回答不

【調査項目１－②　療養病床に係る基本情報】
※療養病床を有する医療機関のみ回答してください

１　医療区分別在棟患者延数

※療養病床について、病棟名、許可病床数、入院基本料、医療区分１～３の患者数（**平成30年5月**の医療区分別在棟患者延数）を記載してください。
※療養１…療養病棟入院基本料1
　療養２…療養病棟入院基本料２
　療養特別…療養病棟特別入院基本料
　介護…介護療養病床（介護療養型医療施設）

病棟名	許可病床数	入院基本料	医療区分1	医療区分２	医療区分３
３階南病棟	50	療養1・療養2 療養特別・介護	160	650	630
３階北病棟	25	療養1・療養2 療養特別・介護	400	142	58
4階北病棟	25	療養1・療養2 療養特別・介護	360	160	60
		療養1・療養2 療養特別・介護			
		療養1・療養2 療養特別・介護			
		療養1・療養2 療養特別・介護			

２　介護療養病床の転換意向

※介護療養病床（介護療養型医療施設）を有する医療機関のみご回答ください。
※未定の場合は、転換先、転換時期に「未定」と記載してください。

病棟名	許可病床数	転換先	転換時期
３階北病棟	25	未定	未定
４階北病棟	25	介護医療院	平成３１年４月

【調査項目２ 今後の方向性】

１　自施設の現状・課題 ※医療提供体制の構築に向けて、各医療機関が地域における自らの立ち位置を把握するため、地域の実情に加え、自施設の現状を把握することが必要です。 ※また、自施設の課題として、各医療機関が地域において今後担うべき役割を検討するにあたり、地域及び自施設の現状を踏まえ、自施設の持つ課題を整理し、記載してください。	現状	・自施設の理念、基本方針等 ・自施設の診療実績（届出入院基本料、平均在院日数、病床稼働率等） ・自施設の職員数（医師、看護職員、その他専門職、事務職員　等） ・自施設の特徴（４機能のうち、○○が中心　等） ・自施設の担う政策医療（5疾病・5事業及び在宅医療に関する事項） ・他機関との連携（周産期医療については他の医療機関との連携を前提に対応） など
	課題	・地域の医療需要の減少が見込まれること、近隣の○○病院との機能の一部重複があることから、現状の体制を維持するべきか否か、検討が必要 ・地域で不足している、急性期医療を受けた後の患者の受け皿となる医療機関の整備に向けて当院の役割の再検討が必要　など

２　２０２５年度の４機能ごとの病床数

※2025年の病床数を記載してください。現状維持であれば、現在と同数を記載してください。

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
現在（H29病床機能報告）	15	285	100	100	500
2025年度	15	250	135	50	450

３　病床機能の転換予定 ※病床機能を転換する時期、どの機能に転換するか等を記載してください。	転換予定	有
	転換する機能病床、時期等	・地域に不足する回復期機能を提供するため７階南病棟を急性期から回復期に変更（35床） ・変更予定時期は、平成32年度末 ・３階北病棟の介護療養病床について、介護医療院への転換を予定（50床） ・転換予定時期は、平成31年4月
４　２０２５年に向けて担うべき役割 ※自施設の現状・課題、2025年の病床数を踏まえ、担うべき役割を記載してください。	内容	・○○病院のみでは対応しきれない、脳卒中及び心血管疾患への対応を中心とした急性期医療の提供体制は維持していく ・地域における回復期機能の一翼を担う ・地域の現状を考慮し、現在の急性期病棟は一定程度維持する必要があるが、規模の適正化を検討する。　など

<table>
<tr><td rowspan="4">5　診療科の見直しについて
※診療科の見直しがある場合、具体的な方針及び計画を記載してください。</td><td colspan="2">見直しの予定</td><td>有</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2025年度に向けて</td><td>新設</td><td>アレルギー科</td></tr>
<tr><td>廃止</td><td>眼科</td></tr>
<tr><td>変更・統合</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">新設・廃止・変更・統合する理由</td><td>・近隣のＡ病院との機能の重複があるため、眼科を廃止
　近隣における眼科の患者については、協議の上、Ａ病院で対応していただく方針
・構想区域内に提供施設がないため、アレルギー科を新設
　アレルギー科については、隣接する構想区域のＢ病院と提携し、人員を確保　　など</td></tr>
</table>

【調査項目３ 再編・統合・ネットワーク化】

１　再編・統合・ネットワーク化の予定 ※近隣の医療機関との再編・統合・ネットワーク化の予定がある場合、連携内容等を記載してください。	予定の有無	検討している
	内容	・近隣の○○病院と、□□分野における連携、診療科の棲み分け等について、ネットワーク化を検討中。 ・将来的には、１病院化を含めた再編・統合も視野に入れ、検討。
２　地域医療連携推進法人の設立予定 ※地域医療連携推進法人の設立を予定されている場合は、目的等を記載してください。	予定の有無	検討している
	目的・構成機関今後の予定等	・目的…地域住民が切れ目なく適切な医療・介護サービスが利用できるよう急性期から在宅医療等に至るまでの医療・介護の連携体制を構築するため。 ・構成機関…○○病院、○○診療所　等 ・設立予定…平成○○年をめどに設立できるよう検討している。

【調査項目４ 地域における現状・課題について】

１．地域の課題について（自由記載） ※地域における課題について、ご自由に記載してください。	